

ALESIS

DM5 ELECTRONIC DRUM KIT

取扱説明書

安全にお使いいただくために

この取扱説明書で使用している、危険防止のマーク



このマークは、操作とメンテナンスにおける重要な指示があることを示しています。



このマークは、適切な電圧で機器を使用しないと、感電の恐れがあるという警告です。



このマークは、ご利用の出力コネクタが感電を起こす恐れのある電圧を含んでいるという警告です。



製品をご利用の際は、使用上の注意に従って下さい。

1. 注意事項を読んで下さい。
2. 注意事項を守って下さい。
3. すべての警告に従って下さい。
4. すべての注意事項に従って下さい。
5. 水の近くで使用しないで下さい。
6. お手入れの際は、乾いた布を使用して下さい。液体洗剤は、フロントパネルのコントロール装置を損なったり、危険な状態を招いたりする恐れがあるので、使用しないで下さい。
7. 取扱説明書に従って、設置して下さい。
8. 暖房器具や調理器具、アンプを含むその他の音楽機器など、熱を生じる機器の近くには、置かないで下さい。

9. 電源プラグは、危険防止のために、正しく使用して下さい。アース端子付きの電源プラグは、2つのプレートほかに棒状のアース端子が付いています。これは、安全のためのものです。ご利用のコンセント差込口の形状に合わない時は、専門の業者にコンセントの取替えを依頼して下さい。

10. 電源コードを誤って踏んだり、挟んだりしないように注意して下さい。特にプラグ部、コンセント差込口、本装置の出力部分に注意して下さい。

11. 付属品は、メーカーが指定しているものを使用して下さい。

12. 音響機器専用の台車、スタンド、ブラケット、テーブルに載せて使用して下さい。設置の際、ケーブルの接続や装置の設置方法が、損傷や故障の原因にならないよう注意して下さい。台車をご利用の場合は、装置を載せたまま移動する時、傾けて装置に損傷を与えないよう注意して下さい。



13. 雷が鳴っている時や、長時間使用しない時は、プラグを抜いて下さい。



14. 修理やアフターサービスについては、専用窓口にお問い合わせ下さい。電源コードやプラグが破損した時、装置の上に液体をこぼしたり物を落としたりした時、装置が雨や湿気にさらされた時、正常に動作しない時、本体を落とした時等、故障の際は、修理が必要となります。

15. 本装置は正常に動作していても熱を発生しますので、周辺機器とは最低15センチ離し、風通しの良い場所をご利用下さい。

16. 本装置をアンプに接続して、ヘッドフォンやスピーカーで長時間、大音量で使用すると、難聴になる恐れがあります。聴力低下や、耳鳴りを感じたら、専門の医師にご相談下さい。

17. 水がかかるような場所に置かないで下さい。花瓶、缶飲料、コーヒーカップなど、液体が入ったものを本装置の上に置かないで下さい。

18. 警告 火災や感電防止のため、雨や湿気にさらさないで下さい。

DM5 Electronic Drum Kit 』のセットアップ方法

- DM5 Electronic Drum Kit 』の外箱に記載されているアイテムが全てパッケージに入っている事を確認して下さい
- 製品をご利用になる前に、安全上の注意をお読み下さい。
- 5ページからの組み立て方法をご覧ください。
- 接続作業中は電源がOFFになっているかどうか確認して下さい。また、PAシステムに接続する時はスピーカーの破損防止のためボリュームがゼロになっているかも確認して下さい。全ての接続が終了しましたらONにする事ができます。
- リファレンス・マニュアルをお読み下さい。
- DM5 』使用後に電源をOFFにする際は先にスピーカー、PAシステムの順でOFFにしてから DM5 』をOFFにして下さい。
- DM5 Electronic Drum Kit 』を<http://www.alesis.jp>にてユーザー登録して下さい。

DM5 Electronic Drum Kit 同梱リスト

DM5 Electronic Drum Kit を組み立てる前に下記の製品が全て入っているか確認して下さい。こちらには記載されていませんがパッド、シンバル、ハイ・ハット・ペダルと「DM5 ドラム・モジュール」を繋ぐ接続ケーブルとマジックテープが必要本数、同梱しています。各パーツには下記のようにアルファベット文字で分別しています。

Ax5



A. パッド (5枚)

これらのパッドは DM5 のサウンドをトリガーするために使用します。バス・ドラム、スネア、ハイ・ハット、タム・タム、フロア・タムの5つに使用できます。これらの5つのパッドは全て同一ですのでタム・タムを2つにしてスネアをなくす事も可能です。

Bx2



B. シンバル (2枚)

ライド・シンバルとクラッシュ・シンバルとして使用できるシンバルです。パッドと同様、2つのシンバルは同一ですのでドラマーに合うあらゆる方法でセッティングできます。

Cx1



C. DM5 ドラム・モジュール (1台)

Electronic Drum Kit の核になるのが、「DM5 ドラム・モジュール」です。全てのパッド、シンバルはこのモジュールに接続します。ドラマーの近く配置を考慮されており、ラック・マウントも可能です。

Dx1



D. ハイ・ハット・ペダル (1台)

ハイ・ハット・ペダルに使用できます。このマニュアルにその後、記述されるように調整可能です。

Ex1



E. キック・ペダル (1台)

キック・ペダルに使用できます。このキック・ペダルはアコースティック・ドラムのキック・ペダルのようにナチュラルに感じて叩く事が可能です。また、ハードなプレイに耐えられるようにドラム・キット・ラックに固定するアタッチメント、チューニング・キーが付属しています。

DM5 Electronic Drum Kit「ラック・システム」を組み立てるには、多くのパーツを必要とします。ラック・システムの各パーツには下記のようにアルファベット文字と長さで分別しています。こちらには記載されていませんが「八角レンチ式ネジ」が多めに同梱しています（八角レンチ1本付属）。また、全ての組み立てには、この「八角レンチ式ネジ」で組み立てます。

Fx2 Bottom Sides
Length: 40cm



ボトム・サイド 40cm (2本)

Gx1 Bottom Support
Length: 80cm



ボトム・サポート 80cm (1本)

Hx1 Side Support
Length: 80cm



左サイド・サポート 80cm (1本)

Ix1 Side Support
Length: 80cm



右サイド・サポート 80cm (1本)

Jx1 Middle Support
Length: 80cm



ミドル・サポート 80cm (1本)

Kx1 Top Support
Length: 80cm



トップ・サポート 80cm (1本)

Lx2 Side Arms
Length: 40cm



サイド・アーム 40cm (2本)

Mx5 Thin Bars
Length: 20cm



バー (小) 20cm (5本)

Nx4 Thin Bars
Length: 40cm



バー (大) 40cm (4本)

Ox2 Thin Bars
Length: 20cm



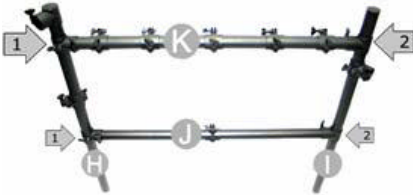
シンバル用バー 20cm (2本)

DM5 Electronic Drum Kit の組立て方



Step 1: ベース・ラックの組立て

G「ラック・バー」を床に置き、F「ラック・バー」を写真のように接続して下さい。F「ラック・バー」のまだ使用していないソケットは上に向けてネジは緩めておきます。しっかり固定するために、「八角レンチ式ネジ」でしめて下さい。



Step2: センター・ラックの組立て

H「側セクション」にJ、「K」ラック・バーを接続し、「I」側セクションにもJ、「K」ラック・バーを接続して下さい。しっかり固定するために、「八角レンチ式ネジ」でしめて下さい。左側のH「ラック・バー」は2つ、右側のI「ラック・バー」は1つのコネクターがまだ空いています。また、H、「I」ラック・バーのエンドキャップは上を向いている事を確認して下さい。



Step3: ベース・ラックとセンター・ラックの接続

Step 1とStep2で組み立てたラックを接続します。ベース・ラックの上に向けたソケットにセンター・ラックを接続します。しっかり固定するために、「八角レンチ式ネジ」でしめて下さい。



Step4: アームの取り付け

図のように2本のアームを接続します。2本のアームは同一の製品です。しっかり固定するために、「八角レンチ式ネジ」でしめて下さい。エンドキャップが外へ面していることを確かめて下さい。



Step5: 3種類のバーの取り付け

M、NおよびOのバーを図のようにプレイヤーに合ったセットで取り付けして下さい。また、Oのシンバル用バーに付属されている止めネジは強度が低いので、しっかり固定するために、「八角レンチ式ネジ」でしめ直して下さい。



Step6: ハードウェアの取り付け

最後に、ラック・キックにドラム・ハードウェア(パッド、ペダル、シンバル及びDM5モジュール)を取り付けます。DM5モジュールはKラック・バーの上下どちらでも取り付け可能です。Eのキック・ペダルをGラック・バーに取り付けて下さい。

DM5 Electronic Drum Kitの組立てが完成しました。このセットの特徴は適したプレイスタイルを簡単にセットできる事です。全く違うセッティングも簡単にできるのです。



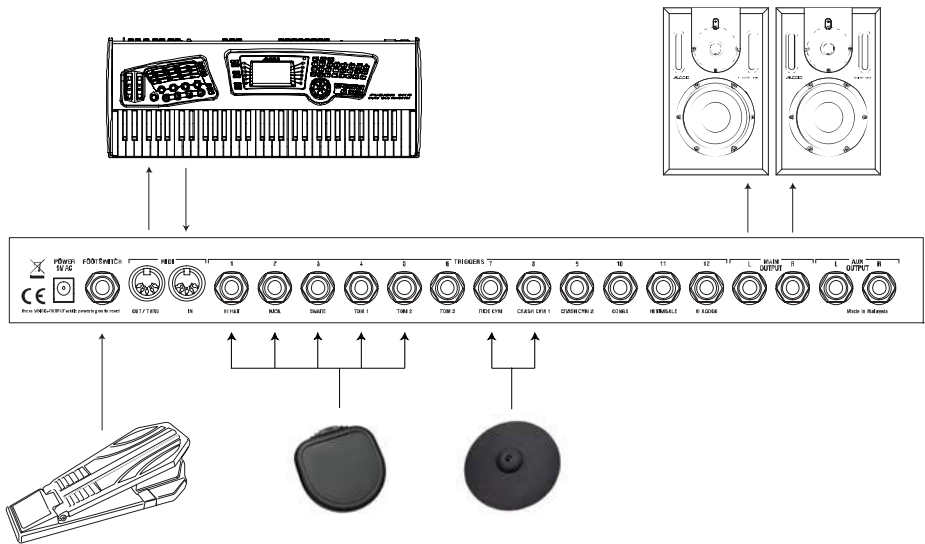
DM5 Electronic Drum Kit の接続方法

パッド、シンバル、ハイ・ハットペダルは DM5モジュールのリア・パネルから1/4"プラグー1/8"プラグーケーブルによって接続できます。リア・パネルにはハイ・ハット、キック、スネア等、記入されていますので対応する入力に接続します。パッド、シンバルを追加する時は残りの5つの入力を使用できます。

ドラムをモニターするためにヘッドホンを使用する時は、DM5モジュールのフロント・パネルの「PHONES」ジャックに差すことができます。ヘッドホンを使用していなければ、DM5モジュールの出力をするためにスピーカーが必要になります。スピーカーは、「MAIN OUTPUT」のジャックに接続できます。

MIDIキーボード、音源モジュールあるいはMIDIシーケンサーを持っていれば、DM5モジュールをMIDIケーブルで接続できます。

最後に、きれいにケーブルラックに固定するためにマジックテープを使用して下さい。

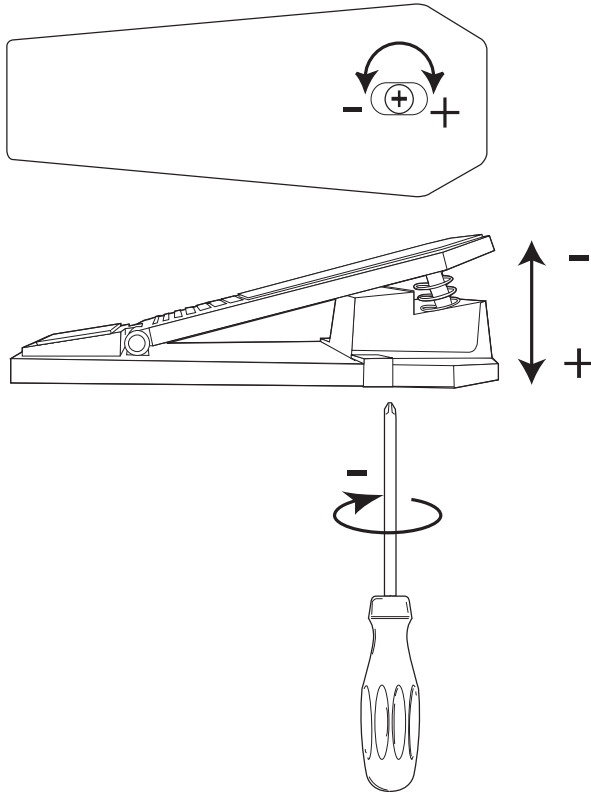


DM5のモジュールを自体の操作方法に関してはDM5のリファレンスマニュアルを参照して下さい。

ハイハットペダルの調整

DM5ドラム・セットのハイハットペダルはテンションを調節することができます。テンションを調節するにはペダルの裏のネジで調整します。

プラスドライバーを使用してください。ネジは右回りでペダルを堅くします。左回りに回転するは緩めます。



ドラム キットの拡張

パッドとシンバルの追加はアレスミス デイラーまでお問い合わせして下さい。

アレシス限定保証

アレシス・コーポレーション(以下アレシス)は、本製品の不良パーツ及び機能の不具合に対し、以下の通り保証します。

保証期間は、お買い上げの日より1年間です。保証サービスは購入者のみに有効で、第3者に転用・譲渡はできません。

より良いサービスの提供のため、製品をお買い上げいただいた後に、アレシスのWebサイト(<http://www.alesis.jp>)でユーザー登録をして下さい。

保証期間中に、アレシスまたは指定のサービス代理店の検査で不具合が発見された場合には、アレシスはいかなる製品も無償で修理または交換します。本保証に関するいかなる紛争も、法律の規定によって解決します。

保証サービスを受けるために、購入者はアレシスWebサイトに記載された住所、または電話番号に連絡の上、Return Authorization Number(返品承諾番号)を受け取り、保証サービスを受ける際の返品場所などについて、指示を受けて下さい。お問い合わせの際には必ず、不具合の詳細をお知らせ下さい。保証サービス範囲内での返品は、適切な梱包をした上、元払いでアレシスまたは指定の修理工場にお送り下さい。

返品の場合は、保証書、領収書(レシート)または購入を証明できるその他の有効な書面を添付し、対象製品が保証期間内であることを明らかにして下さい。アレシスは、修理のために返品されたいかなる製品に対しても、最新のものに交換する権利を有します。アレシスは事前の通知なく、いつでも製品の仕様を変更または改良する権利を有します。誤った使用方法、不注意、改造や不当な修理による故障については、保証サービスの範囲外となり、サービスは適用されません。正常な使用状態で、本機のパーツや機能に不具合が生じた場合にのみ、保証サービスが適用されます。

アレシスは、製品の使用不可能または不具合に基づく損害、また法律の定める範囲内での人身傷害を含める、いかなる二次的、及び間接的な損害賠償の責任を負いません。保証条件や本保証に基づきアレシスが負う責任は、販売国の国内でのみ有効です。本保証で定められた修理は、各販売国で正式なアレシスのサービス代理店でのみ行われるものとします。各国ごとの保証サービスについては、それぞれの地元販売店にお問い合わせ下さい。

Alesis窓口情報(日本国内)

プロ・オーディオ・ジャパン株式会社

テクニカル・サポート行

〒224-0021 神奈川県横浜市西区花咲町7-150 ウェインズ&イッセイ横浜ビル5F

Tel: 045-326-2046

Fax: 045-316-8665

E-mail: alesis@alesis.jp Web site: <http://www.alesis.jp>

無断転載、全部または一部の複製を禁ず。仕様は予告なく変更する可能性があります。

